

平成25年度 長町南小学校避難訓練

1 地震対応避難訓練

- (1) 日 時 4月18日(木)2校時
- (2) 場 所 各教室から校庭へ避難
- (3) 想 定 授業時間に強い地震が発生。
- (4) ねらい 大型地震が発生した際の教職員および児童の適切な行動の仕方を確認し、安全に避難ができるようにする。
- (5) 評 価 各教室からの避難経路を確認することができた。児童は、避難の約束を守り、私語もなく速やかに避難することができた。



2 緊急放送聞取り訓練

- (1) 日 時 6月11日(火)業間休み時間
- (2) 場 所 教室, 特別教室, 校庭
- (3) 想 定 休み時間に火災発生。不審者侵入。
- (4) ねらい 休み時間・清掃時間・始業前・放課後など, 担任の指示下でない状況において災害が発生した際に, 児童が落ち着いて指示を聞き, 適切に行動することによって自己の安全を守ることができるようにする。
- (5) 評 価 火災の場合の緊急放送, 不審者侵入の場合の緊急放送をそれぞれ聞くことで, 児童は, 知らせ方の違いを知ることができた。図書室など特別教室にいた児童も, 静かに放送を聞くことができた。

3 引渡訓練

- (1) 日 時 7月6日(土)4校時
- (2) 場 所 校庭
- (3) 想 定 宮城県沖を震源とする非常に強い地震が発生。児童の安全な下校が極めて困難な状態に陥っていることから、児童の安全確保のため保護者への引渡しを開始。
- (4) ねらい 警戒宣言時の学校及び家庭の対応措置を実施し、その周知を図る。また、学校から保護者への児童の円滑な引渡しを訓練する。
- (5) 評 価 自由参観後に行った引渡し訓練だったので、保護者の協力が得やすかった。校庭に児童全員が整列するまで、保護者には整列して待っていただいたが、その間の時間短縮が必要と思われる。



4 火災対応避難訓練(特別教室)

- (1) 日 時 11月26日(火)2校時
- (2) 場 所 教室, 特別教室, 校庭
- (3) 想 定 授業中, 大きな地震が発生。それに伴い, 1階教室のストーブから出火。
- (4) ねらい 火災時に, 身体の安全を守るために必要な知識を身につけさせ, 速やかに落ち着いて避難することができるようにする。
火災時の職員の動きや役割を明確にし, 対応の仕方を確認する。
特別教室使用時に災害が起きた際の避難の仕方について確認する。
- (5) 評 価 4クラスの児童が一つのフロア出口を使用することにより, 時間がかかった。また, 使用する階段を一か所にするものの混雑を考え, 火元に近い方の階段も使用したが, 実際の場合, 使用は危険となる。
このことから, 震災以来, 非常階段を使用していなかったが, 使用可能にする必要性を感じた。



図工室での授業。
地震発生の放送を聞いて, 机の下にもぐりました。